

大ダルミと言われる急勾配のあとは平らな見通し良い径を進むと見上げる先には赤城山の最高峰1820mの黒檜山がそびえ立つ。余りの急勾配にうんざりする。30分程歩きお腹もすいたので木の階段に腰掛け昼食とした。食事休憩後30分程で黒檜山山頂到着。写真



赤城山

を撮り下山開始。急勾配の岩また岩のあとはブナ・ミズナラの樹林帯を抜けると虫の大群に30分も追いかける。猫岩と言われる歩きづらい岩場を過ぎるとやっと虫どもから解放されほっとした15:30駐車場到着帰途についた。

◆10月13日は奥多摩の馬頭刈山～鶴脚山を縦走しました。JR青梅線武蔵五日市駅に9時15分集合、参加者は5人です。駅前のバス乗り場はすでに長い行列が出来ている。幸い1台増便が出て皆座ることができた。20分程で登山



鶴脚山

口の軍道バス停着。他のハイカーは15人程でした。10時出発、民家が建ち並ぶコンクリート舗装の急坂を抜け案内表示に従い沢沿いに30分歩いて最初の小休憩。90分で高明神社跡到着。此处まで来ればもう少しで馬頭刈山です。予定より15分早く884mの山頂到着、証拠写真を撮り昼食休憩。わりと広く平らのところなので他にも30人程が思い思いの場所にシートを広げて弁当を食べている。13時に鶴脚山(916m)へと向かう。鶴脚山頂は岩場で狭く申し訳程度に標識があるだけ。下山開始、結構な急坂が延々と続く2時間でバス停到着。当初の予定通りのバスに乗れ無事終了したが今までにないキツイ下道であった。

◆11月18日奥多摩摩原村にある日本200名山の一座大岳山(1266m)は人気のコースで、御岳山を起点に鍋割山・日の出山などに多くのハイカーで賑わっている。JR青梅線御嶽駅に9時集合、参加者は8人です。駅前のケーブルカー滝本駅前のバス乗り場はすでに長い行列が出来ている、幸い増便が次々に出て皆座ることができた。10分程でケーブル下に

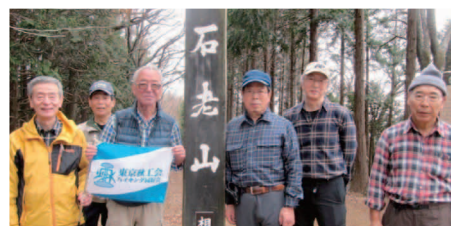


大岳山

到着。ここでも長い列ケーブルカーは50人程乗れ山頂駅へ。混雑を回避し他のハイカーの最後尾から雨装備を整えて登山口を目指すことにした。歩き始めの5分程でその後はずっとガスの中を進む。武蔵御嶽神社への参道・宿坊を抜けてロックガーデンを目指す1時間程沢沿いに巨岩を眺めながら行くと綾広の滝にでる、なかなかの眺めでカメラを構える人が多い。ここからは歩きやすい登りが暫く続くが大岳山への分岐からは楽しい岩場・鉄梯子・鎖場があり滑らないよう慎重に頂上をめざす。13:20山頂到着し写真を撮り思い思いにシートを広げ昼食休憩。下山は当初予定の鍋割山をバスしてピストンで御嶽神社に降り、御嶽駅前で軽く反省会で終了。

◆12月8日相模原市にある石老山(694m)は人気のハイキングコースで、近くには相模湖・さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト・嵐山などを訪れる人々で賑わっている。JR中央本線相模湖駅に9時集合、参加者は6人です。9時相模湖駅前の三ツ木行のバスは満席です。10分程で石老山登山口に到着、20人程が石老山に向う模様。15分ほ

ど歩き相模湖病院の裏手にある駐車場前を進むと登山道らしくなる。結構な急坂の先は石の階段が続き顕鏡寺に到着し、各自着衣を交換。給水タイム10分程で登



石老山

山開始。途中見事な大岩が何箇所もあり、皆さん見上げて感心しきり。登り始めから1時間で融合平見晴台に到着。眼下に相模湖を望む。山頂到着はコースタイムより30分早く証拠写真を撮りゆっくりと1時間の昼食休憩。下山は結構な急坂ののち5・6回のアップダウンがきつい。予定より15分早く「相模湖温泉うりり」到着、大勢の人で賑わっている。ゆっくりと温泉入浴後はお待ちかねの反省会で平成30年の山行を締めくくった。

◆平成31年1月19日の新年山行は山梨県大月市富嶽12景の一座の高畑山に5人で行きました。この山は29年3月に登った倉岳山の西隣にあり縦走を断念した経緯があり今回はリベンジです。JR中央本線高沢駅から10時出発、民家が連なる舗装道路を40分歩き登山口に、



高畑山

登り始めはなだらかな登山道がつづくが左倉岳山右高畑山の分岐を高畑山へ進むとつづら折りの急坂が延々と続き12:40分高畑山山頂(982m)到着。左手に雲一つない富士山が飛び込んできた絶景です。食事中の年配の方にお願ひ証拠写真を撮り各自シートを広げ弁当を広げ昼食にした。1時間後次の目標の大桑山(980m)へ向う、急な下り坂を過ぎる危険感いっぱい岩稜が行く手に待ち受ける1人ずつ慎重にわたり終えたら、つづら折りの急坂の先に15:20大桑山山頂到着。猿橋駅に向けて下山は山崩れで多量の倒木を乗り越え長い林道を進むこと3時間。ようやく猿橋駅にたどり着いた。

◆平成31年2月10日の山行は山梨県大月市富嶽12景の一座百蔵山に4人で行きました。この山は29年1月に登り富士山の眺望が素晴らしく再挑戦です。JR中央本線猿橋駅駅からタクシーで日本3大奇矯として名高い名勝猿橋を見物後、コンクリート舗装の長い坂道を1時間進み登山口に至る。民家が連なる舗装道路を40分歩き登山口に。登り始めは沢沿いのなだらかな登山道がつづくがその後つづら折りの急坂が延々と続き12:20分百蔵山山頂(1003m)到着。右手に雲一つない富士山が飛び込んできた絶景です。食事中の若いカップルの方にお願ひ証拠写真を撮り、幸いテーブル席が空いたので各自弁当を広げ昼食にした。風が冷たくなってきたので30分後来た道を下山。予定より1時間早く14時半に猿橋駅に着いた。



百蔵山から望む富士山

次ページに続く⇒